

2020年12月14日

各位

会社名 ピジョン株式会社  
代表者名 代表取締役社長  
北澤 憲政  
(コード番号：7956 東証第1部)  
問合せ先 執行役員経営戦略本部長  
田窪 伸郎 (03-3661-4204)

### サステナビリティ委員会設置のお知らせ

ピジョン株式会社は、2020年12月14日の取締役会において、ピジョングループのESG経営を中長期的な視野でさらに深耕するため、新たに「サステナビリティ委員会」の設置を決議したことをお知らせいたします。

国連総会におけるSDGsの採択やパリ協定の発効など、持続可能な社会の実現に向けて国際社会が変化するなか、企業にはESGの取り組みが強く求められております。当社では、Pigeon ESG/SDGs基本方針を策定し、当社が解決すべきマテリアリティ(重要課題)を特定し、「この世界をもっと赤ちゃんにやさしい場所にする」ことを目指した「Pigeon Sustainable Vision "Celebrate Babies with All"」のもと取り組みを進めております。

#### Pigeon Sustainable Vision "Celebrate Babies with All"

私たちは、赤ちゃんをいつも真に見つめ続け、この世界をもっと赤ちゃんにやさしい場所にするために存在します。事業活動を行うすべての国・地域において、環境負荷を減らし、赤ちゃんとお母さんを取り巻く社会課題の解決をすることで、企業として持続的な成長を目指します。そして、ステークホルダーの皆さまとともに、赤ちゃん一人ひとりが持つ好奇心と成長する力を尊重し、多様な価値が共鳴し合う、自由で喜びにあふれた未来を創造していきます。

#### ■委員会設置の目的

ピジョングループのESG経営を中長期的な視野でさらに深耕することを目的とし、業務執行機能としてサステナビリティ委員会を設置します。

#### ■委員会の構成

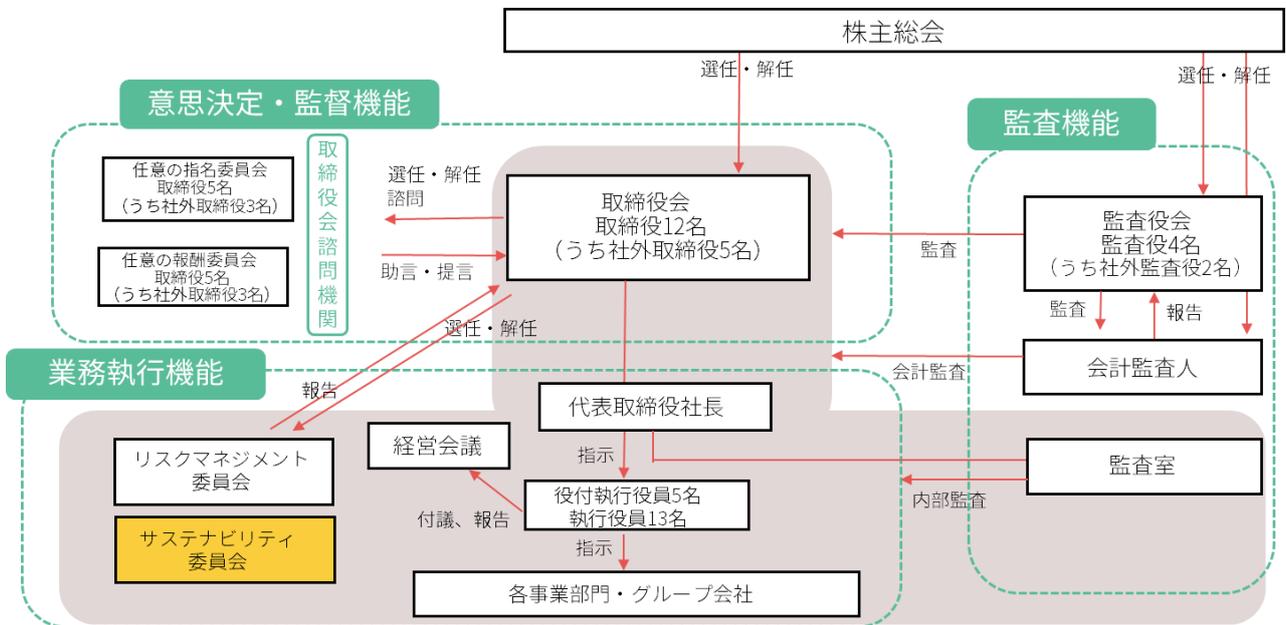
本委員会は、グローバルヘッドオフィス責任者を委員長とし、各事業本部長、経営戦略本部長を委員とするピジョングループ全体のESGを推進する委員会です。

■今後の取組みについて

サステナビリティ委員会は、年2回以上開催し、中・長期目標の設定、マテリアリティ（重要課題）の特定と定期的な見直し、マテリアリティ（重要課題）解決のための取組み進捗レビューを行います。その結果については、同委員会の開催都度、取締役会に対して報告を行います。

今回、サステナビリティ委員会の事務局として、新たに専任のサステナビリティ推進室を立ち上げ、各事業部門・グループ会社のESGの課題や取組み状況の進捗などを定期的に確認し、ESG活動を深耕いたします。

■サステナビリティ委員会の体制図



以上